

桃太郎侍 (1957)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 87分
初公開日 1957/12/15

【解説】

山手樹一郎の代表作である同名時代小説を「鬼火駕籠」の八尋不二が脚色し「編笠権八」の三隅研次が監督した。同小説の映画化は1952年の「修羅城秘聞」に続き二回目。

江戸家老の一行が覆面姿の武士たちに襲われた。姓は「日本一」名は「桃太郎」を名乗る浪人者が武士たちを退け、若木家家老の神島伊織とその娘の百合を助けることに成功。若木家の次席家老、鷲塚主膳は若殿の新之助ではなく、自分の子供を殿にして藩の実権を握ろうとしていた。百合から新之助の護衛を頼まれた桃太郎だったが、その頼みを断ってしまう。実は桃

【クレジット】

監督 三隅研次
製作 酒井箴
企画 高桑義生
原作 山手樹一郎
脚本 八尋不二
撮影 杉山公平
音楽 斉藤一郎
出演 市川雷蔵
浦路洋子
河津清三郎
木暮実千代
堺駿二
杉山昌三九
香川良介